回復期リハビリテーション病棟入院料1に係る掲示事項

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

算出期間　2026年4月～2026年6月

	4月	5月	6月
直近3か月間の退棟患者数	22名	24名	33名

患者の構成	4月	5月	6月
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	13名	15名	14名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の発症、二肢以上の多発骨折の発症後の状態	8名	7名	16名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0名	0名	0名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経・筋・靭帯損傷後の状態	0名	0名	0名
股関節又は膝関節の置換術後の状態	1名	2名	3名
急性心筋梗塞、狭心症発作その他旧姓発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名	0名	0名

直近のリハビリテーション実績指数

算出期間　2026年1月～2026年6月

前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	138名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	100名
上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点(運動項目）を控除したものの総和（①）	2543点
上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和（②）	42.9
実績指数（①／②）	59.3

施設基準